

# 始良校区

## コミュニティ協議会だより

発行 令和3年3月15日  
号数 第18号  
事務所 始良市西餅田3311-1  
(始良市働く女性の家内)  
電話 73-8389 (火、木、金)

### コロナ禍の中にあって

会長 大浦地 政廣

コロナウイルス拡散により、社会全体の仕組みが崩れた感があります。

始良校区コミュニティ協議会においても、計画した行事がほとんど実行できませんでしたことを深くお詫び申し上げます。

このような中、SNSの利用についての講演会、始良駅前ロータリー花壇の手入れ、始良小の子ども達を対象にしたミニ門松づくり、3年生を対象にしたふれあい教室の活動などを行いました。

恐れてばかりいては何もできなくなりますので、新しい生活様式を守り、コロナに感染しない、うつさないことを念頭に、手洗い、うがいの励行、3密の回避に努めましょう。

コロナに感染した場合、さまざまな後遺症に悩まされていると言われていきますので、感染しないように留意しましょう。

新年度においては、ウイズ・コロナで皆が最大の注意をしながら、各事業に取り組んでいきたいと考えておりますので、皆様のご理解とご協力をお願いします。

### 始良の街に いち早く春の使者(菜の花)が満開!!

この度、JR始良駅前のロータリーを利用して、並木西自治会とコミュニティ協議会は、春の訪れを告げる「菜の花」を植え、2月下旬に見ごろを迎えました。

始良駅は、広く皆様に愛され、親しまれている地域の駅です。

始良を訪ねられた方から「まあー、菜の花が綺麗!」「始良はもう春ですね!!」また、お仕事帰りの方からは「菜の花を見ると、心が癒され仕事の疲れが吹っ飛びます」など、嬉しい言葉が耳に入ります・・・「不安なコロナ禍から一日も早く脱することを願いつつ、これからも、四季の花々を楽しんで頂こうと、意気込んでいます。(福祉文化部 早瀬五男)



スローガン (将来像)

緑あふれる自然と人とが調和し豊かな心を育む始良校区

～子どもから高齢者まで、みんなにやさしい安心安全な地域づくり～

始良校区まちづくりプランから

## 令和2年12月「ミニ門松作り」を実施

始良小の子どもたちに呼びかけて、「ミニ門松作り」を12月13日（日）始良小において、PTAの「思いやり部」による校門の門松作りに合わせて、実施しました。

事前の材料準備等を自治会長、民生委員・児童委員の協力のもと実施できました。飾りつけを親子でする方やお孫さんと仲良く作られた方など、幅広い年齢層の参加がありました。「来年もまた参加したい」と子どもたちの声のなか約70名の参加者は楽しい1日を過ごしました。参加者（子ども達27名、協力者15名、保護者20名）

（青少年育成部 小倉章）



## 「3年生とのふれあい教室」18回目（昔遊びの道具を作って遊ぶ）

2月13日（土）始良小学校体育館で、作業間隔を広くとって、次の10種目（お手玉作り、手編みマフラー作り、写真飾り作り、割りばし鉄砲作り、グルンコ作り、ペン立て作り、巣箱作り、水鉄砲作り、竹ぼっくり作り、凧作り）を、楽しく話しながら作りました。その後出来上がった作品で思い思いに遊んでいました。（児童数103名 自治会長、民生委員・児童委員22名）（青少年育成部 小倉章）



## “地元のたから” 重富海岸 “

重富海岸が平成 24 年から霧島錦江湾国立公園の一部となっていることはご存知でしょうか。国立公園というものがそもそもどういったものかわからない、という方もいるのではないのでしょうか。

日本の国立公園は、その土地ならではの風景を保護し、利用を促す目的で指定される自然公園です。現在、日本には 34 箇所の国立公園が存在しています。全国 47 都道府県のうち 34 箇所しかない国立公園が、地元にあるということは、実はとても素晴らしいことです。

一時はごみが散乱するなど荒れた時期もありましたが、地域の人々や様々な団体との協働で、きれいな海岸に再生されました。遠くには霧島連山を望み、始良カルデラ壁を一望できる絶景のロケーション、錦江湾奥最大の干潟、防風や防潮の役目を担う松林。自分たちにとって身近な風景が日本を代表する貴重な風景である、ということ意識して散策してみると、景色がいつもより輝いて見えるかもしれませんよ。(NPO 法人くすの木自然館)

桜島・霧島連山の眺望が楽しめる →



日の出



松林の散歩道



重富海岸自然ふれあい館  
(なぎさミュージアム)



館内展示の様子



海水浴の子供達

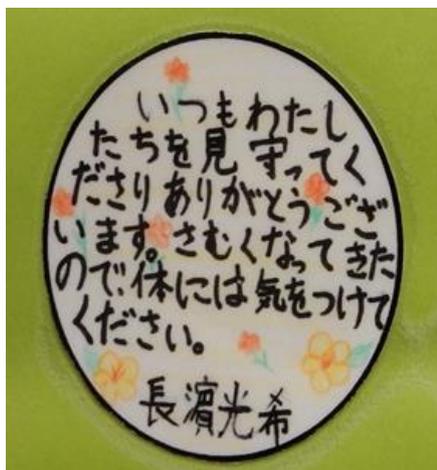
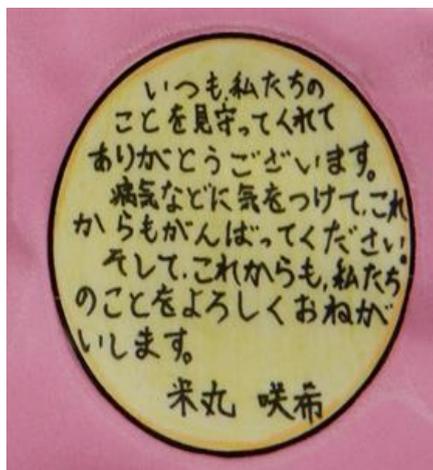
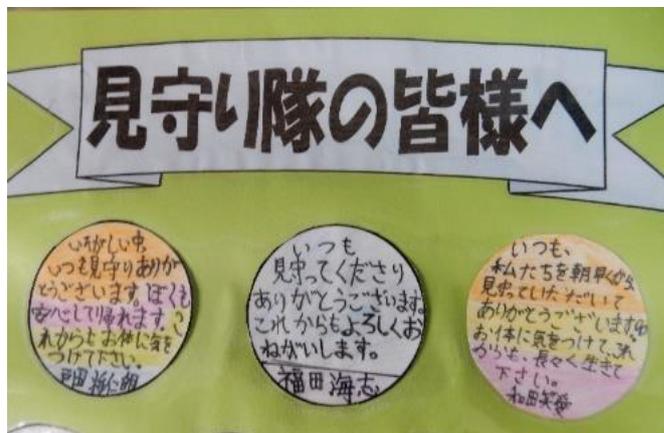


干潟の清掃



## 見守り隊の皆様へ（始良小5年生の児童より）感謝の手紙

1月9日(土)5年生の児童（117名）から、日頃より通学路で児童の安全を見守ってくださる「始良っ子見守り隊員」に対して、感謝のお手紙（メッセージ）をいただきましたので、その一部を紹介します。（総務部 岩下卓夫）



### 「まちづくり事業」で 思川沿いに野鳥の標示板設置

野鳥の会の会員に調査していただいたところ、思川沿いには年間を通して50種を超える多くの野鳥が生息しているとのことです。

思川沿いに野鳥の標示板を設置するにあたり、南日本新聞社の社員の方から写真の提供があり、今回20種の野鳥を標示しています。（青雲病院前の川べりに設置）

（総務部）



### 記事を募集しています

始良校区コミュニティでは、年3回「コミュニティだより」を発行しています。校区内の様々な出来事を幅広くお知らせしていきたいと思っています。「こんなうれしいことがあった」「こんな素晴らしいことがあった」また、元気な高齢者の紹介や児童生徒のがんばる姿も伝えていきたいと思っています。様々な情報をお寄せください。ご一報くだされば係りが取材にお伺いいたします。みんなで充実した内容の「校区コミュニティだより」を作っていきましょう。

連絡先 始良市西餅田3311-1 (始良市働く女性の家内) 校区コミュニティ協議会事務局  
Tel 73-8389 (火・木・金) Fax 73-8395